

第1回福山・笠岡地域公共交通活性化協議会 会議録（要旨）

1 日 時

2016年（平成28年）4月20日（水）14:00～15:00

2 場 所

福山市役所 6階 60会議室

3 出席者

(1) 委員（24名）

佐藤彰三委員，岡本浩男委員，天野美彦委員，渡邊寛人委員（代理 村上耕規），渡辺徹委員，神原昌弘委員，吉本伸久委員，加藤勇樹委員（代理 小林一成），畦坪和範委員，岡森正人委員，山田進一委員，堀江豊委員，池田裕二委員（代理 飯分優），友道康仁委員，堀井修一委員，後藤宏暢委員，松原利行委員（代理 川崎慎人），和田秀俊委員，平野勲委員，井上矩之委員，渡邊一成委員，北川由佳委員，木村洋委員（代理 藤田順子），槇尾俊之委員（代理 小寺恵子）

(2) オブザーバー（1名）

岡山県県民生活部県民生活交通課 主幹 鷲田陽介

(3) 事務局（10名）

福山市 神田都市部長，神園都市交通課長，中津次長，戸田次長，上田主事，川端主事
笠岡市 岡本政策部長，水田企画政策課長，茂見係長，水田主事

(4) 傍聴者（0名）

4 会議の成立

委員26名中，代理出席を含め24名出席で，委員の過半数が出席しているため，福山・笠岡地域公共交通活性化協議会規約第7条第2項の規定により会議が成立

5 協議事項

(1) 報告事項

- ①福山・笠岡地域公共交通活性化協議会の設置及び委員等について
- ②国の支援制度の活用について

(2) 議題

- ①2016年度（平成28年度）予算（案）について
- ②地域公共交通網形成計画の作成について
- ③今後の取り組みについて

6 資料

- ・次第
- ・出席者名簿
- ・配席図
- ・第1回福山・笠岡地域公共交通活性化協議会 報告事項
- ・第1回福山・笠岡地域公共交通活性化協議会 議題

7 協議内容

(1) 会長あいさつ

みなさんこんにちは。本日はご多用中ご出席いただきましてありがとうございます。笠岡市と福山市が共同で交通網計画を策定することとなりまして大変喜んでおります。私は日ごろ交通計画というのは一つの生活圏で考えるべきだと、そう思っております。交通サービスの利用者にとって行政区域というのはあまり意味をなさないのではないかと。需要サイドの立場に立つことで、供給サイドは市境を取り払って計画を考えるべきではないかと思っております。今回の共同作成によって、大変良い計画ができるものと期待しております。

そして、せっかくの機会ですので、私からお願いをさせていただきたい。一つは、今回の計画は福山と笠岡だけで作成しますが、一つの生活圏として考えた場合、府中市、そして尾道市等も入っております。ですから、調査をする際にそのようなところまでひっくるめてやってほしいと。肉眼ではなかなか見えませんが、「双眼鏡の目」で生活圏の隅々まで視野に入れて計画を考えてほしいです。二つ目は、交通サービスは供給サイドで考えがちですが、利用者の目線で見ると、利用者の不満やリクエストなどを吸い上げてほしい。サービスとコストはトレードオフの関係ですが、物流はやってのけました。利用者の細かいところまで「顕微鏡の目」で見てほしい。三つ目は、技術革新を見通す目です。最近はドローンなどのロボットのイノベーションが著しい。さらには無人タクシーのような実証実験もしています。技術革新によって公共交通の環境も変わっていくかもしれません。そのような近い将来を見通す「望遠鏡の目」を光らしていただきたい。以上の三つの目、「双眼鏡」、「顕微鏡」、「望遠鏡」の目を使って今後の公共交通を考えていただきたいです。以上です。どうぞよろしく願いいたします。

(2) 報告事項

①福山・笠岡地域公共交通活性化協議会の設置及び委員等について

事務局：資料により説明。

(質問・意見なし)

②国の支援制度の活用について

事務局：資料により説明。

会長：事業内容の3番目に市民意向の把握とあり、おそらく福山市と笠岡市の市民の方を想定されていると思いますが、府中市の方等も買い物などで福山に来られることがあると思いますので、そういった福山・笠岡以外の方も公共交通を利用されると思いますが、いかがでしょうか。

事務局：基本的には、計画区域での市民意見の把握を考えておりますが、商業施設等でのアンケート調査やパブリックコメント等で、計画区域外の利用者の方の意見も集約していければと考えております。

会長：例えば、神辺町にあるショッピングセンターでは府中市の方が多く利用されていると思われま。そのような方の意向も反映させていければ良い計画ができるのではないかと考えております。

(3) 議題

①2016年度（平成28年度）予算（案）について

事務局：資料により説明。

委員：全く初めてのことでですので、よくわからないので教えていただきたいのですが、計画策定費の1,400万円は、どういったものにどれだけのお金がかかるものなのか、教えていただけますか。

事務局：内容としては全体計画の整理として現況の把握などを実施します。地域特性であるとか、公共交通の現状などで、アンケート等を実施して市民意向の把握をしたいと考えております。それから地域公共交通網の課題を整理しまして、計画の方針を定めます。そして地域公共交通の再編の方向性を検討して、協議会の開催等の資料作成をしていただくこととなっております。そういったことと、計画の取りまとめまでを含めまして、業務委託しようと考えております。専門のコンサルタントに委託することを予定しております。後の議題に出てきますが、プロポーザルでの業者選定を考えております。

委員：負担金が福山市・笠岡市でそれぞれ記載されていますが、人口比で負担金額を決められているのでしょうか。

事務局：負担金の負担方法につきましては、計画策定に係る部分を人口比で決めさせていただいております。あとの事務費などの運営費につきましては、折半で計算しております。福山市と笠岡市で協議した結果、このような負担方法とさせていただいたものです。

委員長：議事の順序として先に内容を協議してよろしいでしょうか。議題①の決議を後にしまして、先に②地域公共交通網形成計画の作成について協議してから議題①の予算(案)を決議しましょう。

②地域公共交通網形成計画の作成について

事務局：資料により説明。

副会長：渡邊でございます。よろしくお願ひいたします。議題②の説明していただいた内容につきましては概ね了解しております。1点、お願ひと申しますか、コメントをさせていただきたい。冒頭、井上先生のほうから「三つの目」のお話があったかと思いますが、3ページの「5 計画の作成方法」の「(1) 計画作成の手順」というところで先ほど井上先生がおっしゃられた「三つの目」のことを考えると、①が基本的な調査の部分かなと思ひまして、例えば地域公共交通の実態把握、これは「顕微鏡の目」になりますかね。それから、上位計画等の整理と考えますと、この上位計画というのはたぶん両市の総合計画でありますとか、あるいは県とか国とかの計画ということになりますから、幅広い「双眼鏡の目」といったことになりましょうか。それから既存計画の評価といった場合にはおそらく両市以外の、例えば尾道市さんや府中市さんなどの周辺の市町さんも含めて考えていただければと。もう一つは、井上先生がおっしゃった「望遠鏡の目」。これをどこで読むか、つまり技術革新等踏まえてどのようにこれからの将来を踏まえたことを、マスタープランである網形成計画に盛り込むのかという点について、「望遠鏡の目」の内容が読めるように、この①の内容の中に入れていただきたいと考えている次第でございます。以上でございます。

事務局：ありがとうございます。今言われたことを、今後検討していく中で①の内容に盛り込んでいきたいと思ひます。

会長：それでは議題①と②について、議決をいただきたいと思ひます。まず議題①福山・笠岡地域公共交通活性化協議会2016年度(平成28年度)予算(案)について、事

務局案のとおり承認いただける方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

会長：ありがとうございます。全員挙手ということで、全会一致で承認いただきました。次に、議題②地域公共交通網形成計画の作成について(案)、事務局案のとおりご承認いただけるかたは挙手をお願いします。

(全員挙手)

会長：ありがとうございます。全会一致で承認いただきました。事務局においては、限られた予算の中で効果的・効率的な予算執行をお願いするとともに、地域全体の利益につながる計画を作成できるよう、適切な事務執行に努めてください。また、委員のみならずみなさまにおかれましては、今後の計画作成に当たり、それぞれの立場から助言や意見をいただきますようお願いいたします。

③今後の取り組みについて

事務局：資料により説明。

委員：中国運輸局の北川でございます。冒頭に会長のほうからございましたが、今回のこの協議会、また計画の策定については市とまた県もまたいで策定されるということ、あと来年度以降については再編実施計画も検討されているということで、非常に意欲的に取り組んでいただいていると思っております。運輸局といたしましてもいろいろな面でお手伝いをさせていただいて、当然のことながらバックアップをしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

会長：北川委員ありがとうございます。ほかにいかがですか。ほかにないようですので、決議に移らせていただきます。議題③今後の取組について、事務局案のとおり承認いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

会長：ありがとうございます。全会一致で承認いただきました。以上で、本日予定しておりました協議は終了いたします。